

取扱説明書

Version 1.0. a

人感センサー小型自動録画監視カメラ

型番：DMTH007



保証期間：1年

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

サポートのご案内

■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

記載内容に不備がある場合、新しいマニュアルを公開している場合がございます。

ダウンロードページをご確認ください。

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

■ メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください。

support@thanko.jp

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4F

TEL：03-3526-4328 FAX：03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

● 仕様

サイズ	幅23.5×奥行23×高さ57(mm)
重量	19g
USBケーブル長さ	約800mm(コネクタ含む)
PIR範囲	角度：約90度 距離：約8m
動画ファイル	フォーマット：AVI コーデック：Motion JPEG 解像度：720×480 フレームレート：25FPS サイズ：10分毎に1ファイル作成 約600MB(映像内容により変動)
カメラ視野角	約72度
録音マイク	内蔵
対応記録メディア	microSDカード32GBまで(10 class推奨)
バッテリー	リチウムイオン
充電時間	約5時間
連続可動時間	手動録画約2時間半、人感センサー待機状態時、最大7日
対応OS	Windows 7.8.10
内容品	本体、クリップ付きカメラホルダー、クリップ付きカメラホルダー壁かけマウント、壁かけ用(ベルト対応)カメラホルダー、ベルト(ベルクロ)、日本語説明書、miniUSB-USBケーブル

⚠️ ご注意

- microSDカードは付属しません。
- バッテリー残量が少ないと動作が不安定になりますので、ご使用前には充電をしてください。
- microSDカードとの相性で録画されない等の不具合が起きる場合があります。その際はカードをフォーマットする、別のカードに変えるなどしてください。
- 防水機能、耐衝撃機能はありません。
- 極端な温度環境で使用しないでください。
- 不正・迷惑行為を行わないでください。
- 本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- 小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。

● 内容品



● 各部名称

PIR センサー (受動型赤外線センサー)



カメラレンズ



● 充電する

付属の miniUSB-USB ケーブルを本体に繋がせます (miniUSB を本体に)。反対側の USB コネクタをパソコンの USB ポートまたは、USB-AC アダプタなどに繋がると充電が開始されます。

パソコンにつないで充電する



充電中

充電完了

※microSDが入っていない場合、インジケータランプ「赤」と「青」が同時に点灯し「青」のみ素早く点滅して、消灯したあと、「赤」のみになります。

USB-AC アダプタにつないで充電する



充電中

充電完了

※microSDが入っていない場合、インジケータランプ「赤」と「青」が同時に点灯し「青」のみ素早く点滅して、消灯したあと、「赤」のみになります。
※microSDが入っている場合、「赤」と「青」が同時に点灯し、「青」のみ約1分後に消灯したあと、「赤」のみになります。

※USB-AC から充電しながら長時間撮影することも可能

● microSDカードの着脱



●microSD カードを入れる
カードの端子がセンサー側にして、矢印の方向に「カチッ」と音がなるまで奥まで差し込んでください。

●microSD カードを取り出す
カードを中に押し込むと、「カチッ」と音がなり、カードが出てきますので、ゆっくりとカードを引き抜いてください。
※カードの抜き差しは電源 OFF で行ってください。

⚠️ ご注意

録画中 microSD カードの容量が、無くなってきた場合、古い順から記録されたファイルが消され、新たに録画する動画ファイルを作成します。

上書きしたくない場合は、容量の大きな microSD カードをご使用いただいたり、こまめに消したくない動画ファイルをパソコンなどの他のメディアにコピーすることをオススメします。

● 電源のON/OFF

● microSD カードが入っている場合 電源を入れる



電源 OFF 時、電源ボタンを約 3 秒間押しとインジケータランプ「青」が点灯し、少し経つと録画準備ができたことを知らせるため一度点滅します。この状態がスタンバイになります。撮影が可能となります。
※スタンバイ状態になる前に操作を行っても反応しません。
※スタンバイ状態時、何も操作が行われないと約 1 分後自動で電源が切れます。

電源を切る

電源 ON スタンバイ時、電源ボタンを約 3 秒間押しとインジケータランプ「青」が消灯し、電源が切れます。

● microSD カードが入っていない場合

電源は入りません。電源 OFF 時、電源ボタンを約 3 秒間押しとインジケータランプ「青」が点灯します。約 4 秒後、「青」が素早く点滅後、消灯。電源が切れます。

● モード切換ボタンから電源を入れる場合

モード切換ボタンから電源を入れることができます。モード切り替えボタンを押したあとは後述の「人感センサーモード」の動作となります。

microSD カードが入っていない場合は、電源は入らず、モード切換のみの動作となります。

● リセットスイッチ



動作の不具合を感じたら、リセットスイッチを爪楊枝のような先が細い棒で押して、一度リセットを行ってください。

● 撮影した動画をパソコンで確認する



- ①本体に、付属の miniUSB-USB ケーブル (miniUSB 側) を接続します。
 - ②次に、パソコンの USB 端子に付属の miniUSB-USB ケーブル (USB 側) を接続します。
 - ③本体に差し込まれた microSD カードは、パソコンに「リムーバブルディスク」として読み込まれ表示されます。
 - ④「リムーバブルディスク」の中の「DCIM」>「100MEDIA」フォルダを内に動画が保存されています。
- 作成された動画ファイル名は、SUNP0000、SUNP0001、SUNP0002...とファイルは、順番で保存されていきます。



※リムーバブルディスク内で動画ファイルを再生すると、動画がカクカクしたり、動画再生ソフトがフリーズする場合があります。
本製品のファイル転送速度が遅い為ですので、動画ファイルはPCにコピーしてから再生して下さい。

● 年月日、時間の設定

録画している映像に表示される年月日、時間の設定をします。表示は消せません。

- ①本体とパソコンを接続します。
- ②本体に差し込まれた microSD カードは、パソコンに「リムーバブルディスク」として読み込まれ表示されます。
- ③「リムーバブルディスク」をひらき、中にある「TAG.txt」をテキストエディタなどでひらきます。
- ④「年 - 月 - 日 時 : 分 : 秒」の順に、全て半角文字で入力して下さい。

例) 2015 年 1 月 1 日 01:00:00 の場合

2015-01-01 01:00:00

↑
半角スペース

- ⑤ファイルを上書き保存し、本体をパソコンから取り外します。

● モードを選んで録画する

「手動録画モード」と「人感センサー録画モード」の 2 種類あります。モード切換ボタンで切り換えます。電源ボタンから電源を入れた場合「手動録画モード」の状態を開始します。

● 手動録画モード



電源 ON スタンバイ時、録画ボタンを押すとインジケータランプ「青」が 3 回点滅後消灯し、録画が開始されます。
もう一度録画ボタンを押すと、ランプ「青」が点灯し、録画を終了します。
10 分毎に 1 ファイル作成、約 600MB (映像内容により変動)



天
上にカメラレンズ、下にセンサーがある状態が、天地が正しく撮影されます。逆さまにして撮影しないようお気を付けてください。

● 人感センサー録画モード



PIR センサーによりモード切換ボタンを押した時点での撮影範囲の温度を検知し、人や動物、物などの温度差が生じた場合、自動で録画を開始します。

電源 ON スタンバイ時、モード切換ボタンを 1 回押しとモードインジケータランプ「黄」が点灯します。そして、インジケータランプ「青」が 3 回点灯後消灯、人感センサーモードで録画が開始されます。約 1 分 30 秒~2 分録画し、センサーに反応が無ければ、録画を終了し待機状態となります。センサーに反応があれば、待機状態から録画を開始します。

2 回目以降の録画は 1 ファイル約 1 分~1 分 30 秒ごとに作成されます。
センサーに反応してから録画開始まで約 8 秒ほどの準備時間があります。

人感センサーモード時、もう一度モード切換ボタンを押すと「人感センサー録画モード」が終了し「手動録画モード」に切り換わります。

● カメラホルダーを使う



○ クリップ付きカメラホルダー

カメラをホルダーに写真のようにはめ込みます。背面のクリップで挟んで固定することができます。

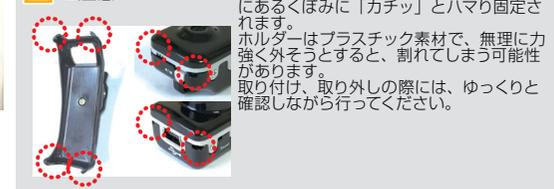
○ 壁かけ用クリップ付きカメラホルダーマウント

クリップ付きカメラホルダーのクリップを、マウントのぎざぎざ部分を合うように挟みます。ネジや両面テープ (別途ご用意) などをを使い、壁に取り付けることができます。

○ 壁かけ用 (ベルト対応) カメラホルダー

カメラをホルダーに写真のようにはめ込みます。ネジや両面テープ (別途ご用意) などをを使い、壁に取り付けることができます。また、ベルトを写真のようにホルダーに通し、ポールなどに巻き付けて固定することも可能です。

△ ご注意



ホルダーの 4 つのツメがカメラの 4 辺の角にあるくぼみに「カチッ」とハマリ固定されます。ホルダーはプラスチック素材で、無理に力強く外そうとすると、割れてしまう可能性があります。取り付け、取り外しの際には、ゆっくりと確認しながら行ってください。